

## 01 ダイバーシティウィーク2021開催

グローバル、ジェンダー、障がい支援、職場環境などのテーマに触れ、改めて多様性を認識するきっかけ作りとして、今年度は「知る」をテーマに学生・教職員を対象としたダイバーシティ啓発イベント「ダイバーシティウィーク2021」を11月22日(月)～26日(金)にオンラインで開催しました。

期間中はシンポジウム、講演会、映画上映会、学生座談会などを開催し、のべ243名に参加いただくことができました。ダイバーシティ推進委員会として初のダイバーシティ啓発イベントのため、まだまだ参加者は少ないですが、次年度以降も引き続きダイバーシティ推進と啓発に取り組んでいきます。

### 講演会 企業におけるLGBTQとダイバーシティ&インクルージョン～自分に合った職場をどう選ぶか～

ダイバーシティウィーク全4日程のうちDay.2では、キャリア支援センター主催の「CUCアライアンス企業フォーラム\*」と共催し、学生・教職員だけではなく、アライアンス企業の採用担当の方にも参加いただける企画として「ジェンダー×職場環境」にスポットを当て、NPO法人グッド・エイジング・エールズ 柳沢 正和氏による講演会を開催しました。講演会では、現代の日本における性的少数者を取り巻く環境や優秀な人材を逃さないためにマイノリティ受容に対する先進的な取り組みについての紹介など、誰もが自分らしく暮らしていける社会を目指すための参考になるお話をいただきました。

\*CUCアライアンス企業とは「企業と大学が連携して、社会に貢献できる人材を送り出すという趣旨に賛同いただき、本学学生の採用や育成に積極的な企業」のことです。



## ダイバーシティウィーク2021 Diversity Week 2021

「知る」からはじまる。「ダイバーシティ」に触れる1週間。

《参加無料》

オンライン開催  
2021.11.22 mon～11.26 fri

イベント申込はこちら  
対象：本学学生・教職員  
申込：受付締切 11月16日(火)



### 【シンポジウム】 共生社会について学ぶ

11月22日(月) 13:30～15:15



障がい者等のマイノリティとの共生社会の実現について取り組んでいるNPOビープルデザイン研究所のゲストスピーカーによる講演、本学で障がい者支援活動を行っている学生による発表を聞き、ディスカッション等を行うことで障がい者支援等について理解を深めます。

講師：田中 真宏 氏 (NPO法人 ビープルデザイン研究所)

### 【講演会】 企業におけるLGBTQとダイバーシティ&インクルージョン ～自分に合った職場をどう選ぶか

11月24日(水) 13:45～15:15



企業におけるLGBTQ施策を評価する「Work with Pride」のPRIDE指標設立者に、学生が就職活動をする際に、どんな視点で企業選択をすればよいのか？など、ダイバーシティ&インクルージョンと職場選びを結び付けた内容の60分程の講演。

講師：柳沢 正和 氏 (NPO法人 グッド・エイジング・エールズ)

### 【映画上映会】 ドキュメンタリー映画 「HAFU ハーフ」

11月25日(木) 13:30～15:15 【定員60名】



日本に住む「ハーフ」の人々の複雑な心境、苦悩や葛藤をドキュメンタリー映画として映し出しながら「アイデンティティとは？」「多様な価値観のあり方は？」を問いかけてます。この映画の鑑賞をきっかけに、多様な人々が「ともに生きる」社会のビジョンを考えてみましょう。

監督：西倉 めぐみ 高木 ララ 上映時間87分(オンライン)

### 【映画上映会】 【座談会】 短編映画 「カラコエの花」

11月26日(金) 13:30～15:00 【定員30名】



社会問題としても取り上げられるLGBTQをテーマに、自分と異なる価値観に出会ったとき、多様な個性として認め合い、お互いが幸せに生きていくためにどうすればよいかを考えるきっかけとして、映画「カラコエの花」を鑑賞し、参加者同士で座談会を開催します。

脚本・監督：中川 駿 上映時間39分(オンライン)

### 【学内広報誌LINK vol.38 × 付属図書館コラボ展示】 ダイバーシティを考える



10月15日(金)～12月5日(日) 終了予定

ダイバーシティに関連するブックリストを付属図書館webページに公開中。あわせて「グローバル(多文化共生)」「ジェンダー」「障がい」「職場環境」ごとに、図書館1階展示コーナーでおススメ書籍の展示もしています。



主催 千葉商科大学ダイバーシティ推進委員会 ID-diversity@cuc.ac.jp

## 02 大学におけるダイバーシティ推進に関するSDについて(開催報告)

ダイバーシティ推進委員会は、大学・付属高校教職員を対象とし、ダイバーシティへの理解促進を目的としたSD(スタッフ・ディベロップメント)を2021年10月27日(水)に主催しました(当日参加者数209名)。

一般財団法人ダイバーシティ研究所 参与の井上 洋氏による講演では、組織におけるダイバーシティ・インクルージョンの必要性と今後の方向性をテーマに、特にアンコンシャス・バイアスの排除や、アフーマティブ・アクションの重要性、組織の特性に合わせた自律的な推進などが具体的な事例やデータと共に紹介されました。終了後のアンケートでも、参加者の85%が「ダイバーシティに関する理解が深まった」と回答し、非常に有意義なSDとなりました。



## 03 女子学生への支援活動について

ダイバーシティ推進活動のなかで、女子学生の支援についても取り組みを進めています。今年度は千葉商科大学教育後援会(在学生保護者の会)の協力のもと、「生理の貧困×ジェンダー平等」という視点から、学部在学する女子学生を対象に生理用品の無料配付を12月2日(木)～27日(月)に実施しました。

支援の取り組みは好評で、期間中は約200名の学生に生理用品を無料配付することができました。受け取った学生からは「無料配付はぜひ続けてほしい」「受け取るのがちょっと恥ずかしい」などさまざまな意見が挙がり、新しい支援のカタチとして、次年度4月からの「オイテル\*」導入に向けた準備に取り組んでいます。

\*「オイテル」とは女子トイレの個室に生理用ナプキンを常備した小型のディスペンサーを設置し、専用アプリと連動してナプキンを無料で受け取れるサービスです。